



学校だより

令和6年6月21日

射水市立作道小学校

229号

1日のスタートは、爽やかな挨拶から

6月6日、7日の2日間、「小中合同さわやかあいさつ運動」を行いました。本校の子供たちだけでなく新湊南部中学生、PTA役員の皆様、民生委員の方々も参加してくださいました。



登校してきた子供たちは、校門から玄関に向かって並んでおられる方々と挨拶を交わしながら元気に学校に入っていました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。学校では、毎月10日と20日に担当学級児童が順番に玄関前で子供たちを挨拶で迎える「道の子あいさつデー」を行っています。また、25日には、「あったかあいさつの日」として、まず家族に挨拶をするように呼びかけています。挨拶の語源は「一挨拶（いちあいいちさつ）」という禅宗の問答に由来した言葉で、「挨拶」は、心を開くという意味、「拶」には、その心に近付くという意味があります。つまり、挨拶とは、「まず自分の心を開くことで、相手の心を開かせ、相手の心に近付いていく」という意味だということです。毎朝の気持ちのよい爽やかな挨拶は、周りのみんなを明るくしてくれます。自然に挨拶が交わされる家庭、地域、学校を目指していきたいと思います。ご家庭でもお子さんと挨拶の大切さについて話し合ってみてください。



フリー参観・「あったかカード」へのコメントありがとうございました

6月7日の10時半～12時半の日程で、フリー参観を実施しました。子供たちの学習や給食準備等の様子を見ていただきました。保護者の方や祖父母の方が来校してくださり、子供たちの嬉しそうな笑顔が見られました。また、「あったかカード」に温かいコメントもいただき、本当にありがとうございました。子供たちにも放送で紹介しました。

先生の話をよく聞き、学んでいる子供たちは、笑顔で楽しそうでした。「なぜかというと・・・」と発言しており、家庭でも理由を聞く姿勢が大切だと感じました。

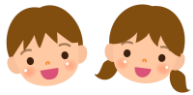
給食当番のみんながスムーズに準備をしていて、かっこよかったです。みんなで協力しようとする先生の声かけ、切り替え、素晴らしかったです。

明るく元気いっぱい素敵だなと思いました。リコーダーの練習も一生懸命頑張っていましたね。これからも頑張ってください。

すぐに答えを出せない子に対して他の子が応援する様子に、よいところをいつも見付けてくださり、声かけしてくださっているのだと思いました。

クラスの雰囲気がとてもよかったです。仲良く温かいクラスだなと思いました。

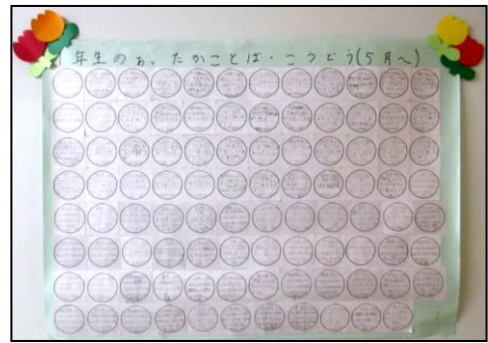
みんな積極的に発言をしていて、グループワークでは、ちゃんと顔を見てお友達の発言を聞いていました。素敵でした。



あったか言葉・行動を広げよう!



生活委員会が中心になって、全校に「あったか言葉・行動」を広げようと「あったか言葉・行動カード」や「あったか言葉・行動週間」の取組をしています。カードは、自分や友達がした「あったか言葉・行動」を書いて教室で紹介し、お互いに読み合えるように廊下に掲示しています。その中から生活委員が広めたい内容を選び、全校放送で紹介しています。「あったか言葉・行動週間」には、自分の言動を振り返っています。このような活動を通して、相手の気持ちを考えた言動が少しずつ増えてきています。みんなが笑顔になる言動が増えて、明るく前向きで優しさいっぱいの作道小学校になることを願っています。



<プール清掃、プール開き>

水泳学習に向けて、6月13日にプール清掃を行いました。5年生はプールサイドや更衣室等を、6年生はプールの中を一生懸命清掃し、大変きれいになりました。

そして、20日にプール開きをしました。子供たちは、水泳の目当てを立て、プールに入って楽しそうに泳いでいます。



<e-ネット安心・安全講座>

6月14日に、5、6年生を対象にe-ネット安心・安全講座を行いました。体育館で講師の方からお話を聞きました。子供たちは、ゲームのし過ぎによる体調への影響やスマホでの友達とのトラブル等について知ること、普段のゲームの仕方を見直したり、今後のスマホの使い方等について考えたりすることができたようです。



<避難訓練(不審者対応)>

6月18日に、射水警察署にご協力をいただき、不審者が侵入したという設定で、避難訓練を実施しました。どんな事件が起こるか予測のつかない時代になり、子供たちの尊い命が奪われる事件も発生しています。学校が安心して安全に過ごせる場所であるために、子供たちにたとえ不審者が侵入しても落ち着いて行動できるような力を付けたいと思います。また、教職員もこのような訓練を通して、子供たちを守るように危機対応能力の向上を図っていきたいと思います。

